# 公園緑地に携わる実務者向けユニバーサルデザイン教育プログラム

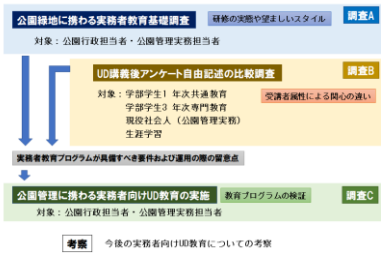
緑環境景観マネジメント研究科　美濃伸之

**キーワード**　ユニバーサルデザイン，公園緑地，教育プログラム，実務教育

## 研究概要

本テーマでは公園緑地に携わる実務者向けユニバーサルデザイン（UD）教育について検討しています。ここでは、実務者の研修実態やそのニーズ、他の受講者属性との関心の違いを明らかにした上で、UD教育プログラムを作成し、その有効性を検証しました。その結果、職務とUDとの関連から生じる困難性や多様さ，ソフト支援への関心が高いこと、同じ実務者でも行政と管理運営では関心に違いがあることが明らかとなりました。教育プログラムにおいては、UDと公園管理との関連性はもとより、遭遇する可能性の高い困難さや他要素とのトレードオフ、現場での創意工夫などを織り込むことで、実務での有用性が向上するように工夫をしてあります。

**研究方法**




## アピールポイント

既存の実務者向けUD教育においては、アプローチが限定されていることが多いのに対し、ここでは、空間計画・設計、情報提供、人的支援など幅広い分野をカバーし、公園緑地の現場において必要なUDの幅広い内容が学べるようになっています。

## 応用分野

UD教育プログラムは，地形や自然，文化などの要因により、施設整備とソフトによるUD対応が不可避な観光部局や国立公園部局などにおいて活用の場面があると考えられます。